

発行責任者 病院長 川和忠治

編集責任者 広報委員長 佐藤裕二

本号編集担当 中村幸生

〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1 TEL 03-3787-1151

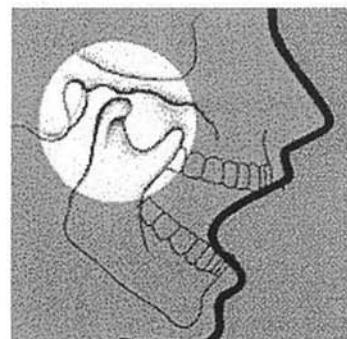
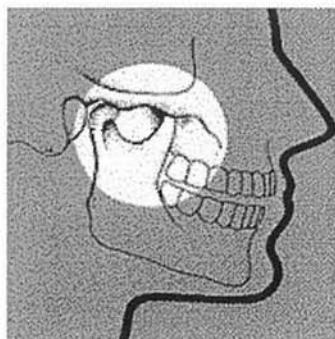
ホームページ : <http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/>

顎関節症科の紹介

科長 古屋 良一

本年度 9月から顎関節症専門外来が発足致しました。

口が開かない、開きにくい、口を開こうとすると痛みがある、音がする、このような症状のある方は当科へお気軽にご相談ください。



そもそも顎関節症とはどんな病気？

そういえば最近口を開いたり閉じたりする時にかくかくと音がする、耳の付け根のあたりが痛い、りんごをまるごと食べるのに口が開かなくて困った、というようなことはありませんか？思い当たることが1つでもあれば、あなたは顎関節症かもしれません。

顎関節症は顎を動かす関節になんらかの異常がおきたためにさまざまな症状が生じます。以下にそれらの症状を挙げます。

1. あごを動かすと音がする。
2. 口を開いたり閉じたり左右に動かすと痛い
3. 口を大きく開けることができない
4. ほほの辺りやこめかみの付近がだるい
5. 思い当たる原因がないのに首、肩のこりがひどい
6. かみ合わせが変わった

このような症状を自覚したら早い時期に相談されることをお勧めします。

ご相談は3F 顎関節症科にて受け付けます（以上、片岡記）。

スタッフ 教授 古屋 良一 (歯科補綴学 兼任)

講師 船登 雅彦 (歯科補綴学 兼任)

講師 片岡 竜太 (口腔外科学 兼任)

患者様からのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	改善等
「喫煙指定場所にベンチを設置してほしい。」	平成16年9月1日（水）より喫煙指定場所を変更しましたので喫煙される患者様にご不自由をおかけしました。患者様専用喫煙場所（環状7号線側の駐輪場傍ら）にベンチを設置しましたのでご利用下さい。

9月1日よりインプラント診療科が倉地洋一、真鍋真人、松井義郎、尾関雅彦、金修澤、樋口大輔の6名のスタッフで開設されました。

インプラントは、歯を失った顎の骨に、チタンという金属で作られた人工の歯を埋め込み、その金属を土台にして天然の歯と同じような人工の歯根を取り付ける治療法です。口の中に回復された歯は、入れ歯と異なりしっかりと固定され、違和感が少なく、天然の自分の歯とほとんど同じ感覚で噛むことができます。歯を失ってもより噛みやすく、より自然に口腔の機能を回復したい、そして若くありたい、そういう願いを実現できる治療法です。1本の歯から全部の歯を失った方まで広い応用範囲があり、材料、システムの開発や技術の向上により優れた治療成績が報告され、信頼性の高い治療法となっております。

また、腫瘍や外傷の患者さんなどの歯や顎の骨の欠損に対して、今までの治療法では口腔機能の回復が困難であった症例にも応用でき、最近では歯科矯正治療にも使用されています。

私たちインプラント科では、インプラント治療についての様々な相談から治療まで行っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

インプラントとは

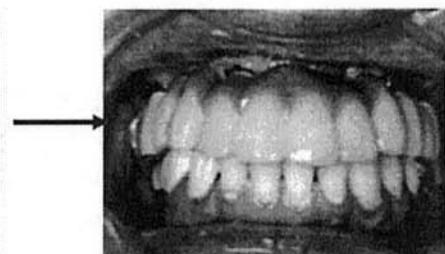
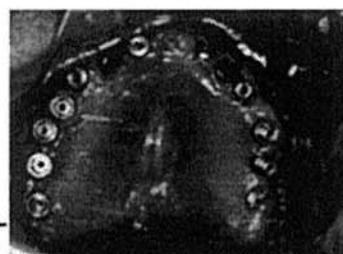
歯を失ったあごの骨に人工の歯根を埋め込み、
その上にかぶせもの、入れ歯を入れる方法です。



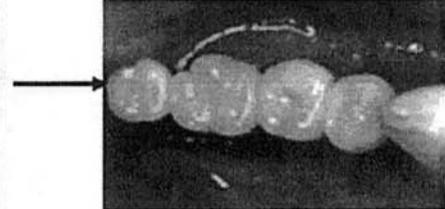
このような患者さんに適しています

取り外しの入れ歯を
入れたくない方

総入れ歯から
固定の歯が入ります

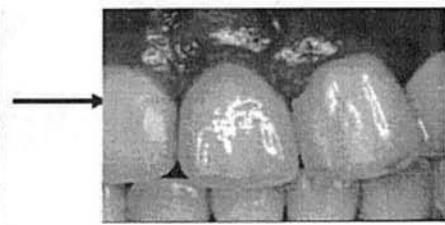
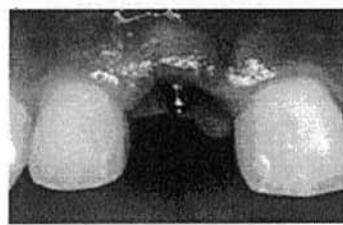


部分入れ歯から
固定の歯が入ります



歯がない部分に
隣り合う健康な歯を
削りたくない方

隣の歯を削らずに
歯が入ります



ご相談はお気軽にインプラント科まで
(受付は2Fにて行います)